

長尾 真 元総長ご逝去に際して

京都大学総合博物館 令和3年5月28日

長尾真元総長が令和3年5月23日に逝去されました。突然の悲報に接し、ただ驚くばかりです。長尾先生は、京都大学第23代総長として平成9年12月16日に就任され、在任中の平成13年6月に京都大学総合博物館が開館しました。旧文学部博物館を本館とし、新たに自然史系・技術史系資料を収蔵・展示する南棟を増設して総合博物館として開館するにあたり、様々にご指導をいただいていたまいりました。当館の門扉脇に設置されている石標の「京都大学総合博物館」の文字は、長尾先生に揮毫いただいたもので、当館のシンボルとして長く愛されています。

先生のご業績については、本学 HP の湊長博総長、本学工学部 HP の榎木哲夫工学研究科長によるコメントに詳しくございますので、ここでは当館とのご縁にからみ、これまで先生から賜りましたご指導とご支援に心から御礼申し上げるとともに、ご冥福をお祈りしたいと思います。

2021年5月26日湊長博 総長からの長尾真 元総長逝去に関するコメント

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news/2021-05-26-0>

2021年5月27日 榎木哲夫 京都大学工学大学院工学研究科長 追悼文

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/news/topics/ga/20210527>



門扉脇に設置されている石標